



高度実践看護師教育課程申請 事務方向け説明資料

2025年5月

日本看護系大学協議会
高度実践看護師教育課程認定委員会

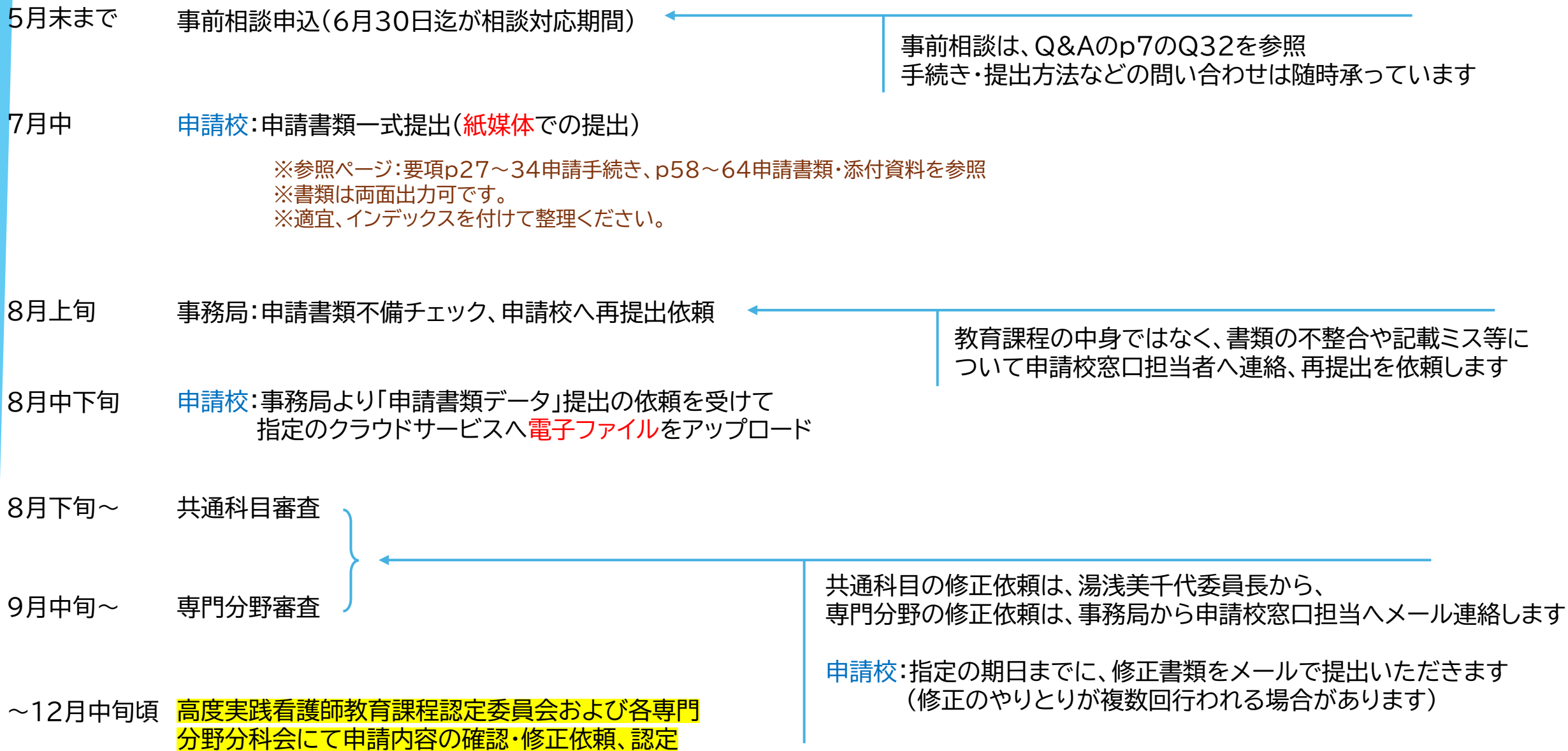
高度実践看護師教育課程申請に関する、説明動画・要項・Q&A・各種申請様式は以下のURLから閲覧(取得)することができます。

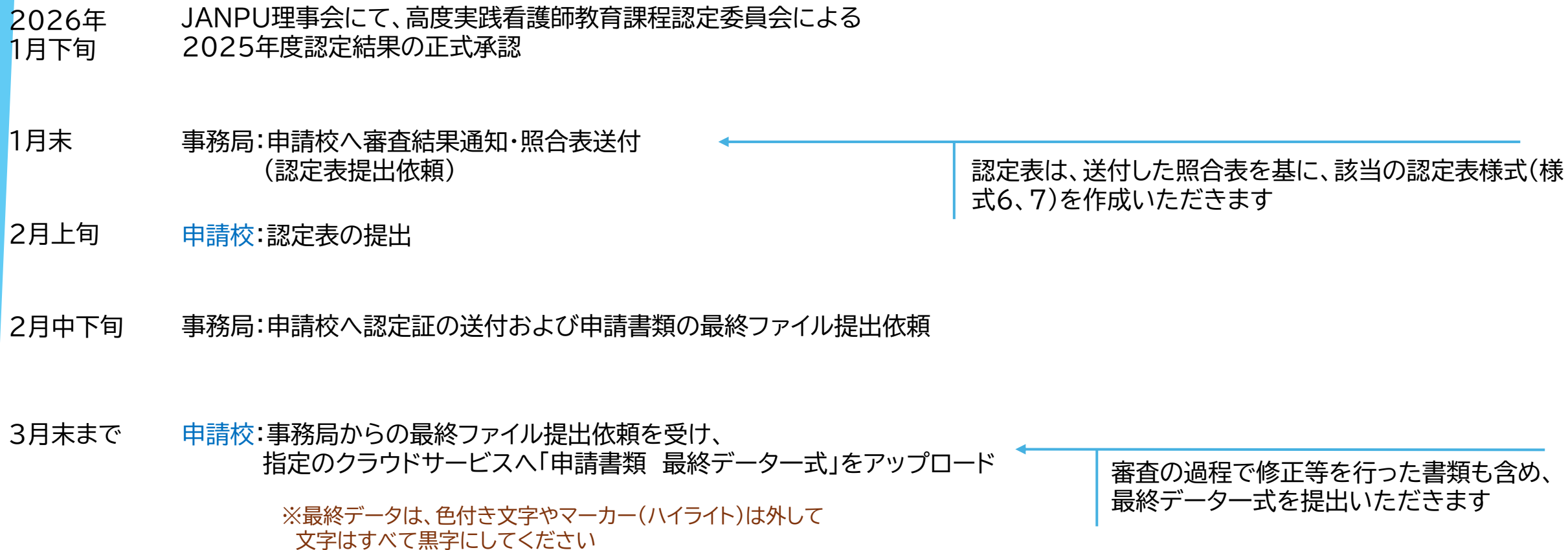
<https://www.janpu.or.jp/activities/committee/point/>



本資料はここにアップしています

よくある質問については
Q&Aをご確認ください





JANPU理事会での正式承認後(審査結果通知後)に、申請内容に変更が生じた場合(担当教員の交代など)は、直ちに事務局まで連絡ください。
 その変更に係る部分の書類を該当分科会で再審査を行い、再承認を得る必要があります。

■ 提出していただく書類(新規申請)

- 要項p.58 p.61を確認
- 様式1-1
- 共通科目:様式2-1、2-2、シラバス案、様式14-1、15-1
- 専攻教育課程:様式3-1～3-15、シラバス案、実習要項、実習施設機関概要、
様式14-2、15-1、15-2
- 学則案、履修規程案、内規案、教育課程案
 - ※高度実践看護師の教育課程である旨の明示箇所、
1単位何時間か、1回の時間は何分か、を示している箇所
をマーキング(特に1回の時間が90分でない大学)
- 申請時に、コース名、科目名に間違いがないかを確認

※書類は両面出力可です。
※適宜、インデックスを付けて整理ください。

■ 提出していただく書類(更新申請)

*最新の審査規準にそって準備してください

- 要項p.59 p.62を確認 *再申請ではない
- 様式1-2
- 共通科目:様式2-1、2-2、前回認定時の照合表、様式9-1、シラバス等、様式14-1、様式15-1
- 専攻教育課程:様式3-1～3-15、前回認定時の照合表、様式9-2シラバス等、実習要項、実習施設機関概要、様式15-1、15-2、様式10、~~様式11~~ ← 様式11は提出不要となりました

※1回の時間が90分でない大学は、その旨を示す学則や内規等(該当部分のみでよい)を添付してください。

※書類は両面出力可です。
※適宜、インデックスを付けて整理ください。

■ 提出していただく書類(科目内容の追加・変更申請)

*最新の審査規準にそって準備してください

- 要項p.60 p.62を確認
- 様式1-1
- 共通科目:様式2-1、2-2、前回認定時の照合表、様式12-1
変更する科目のシラバス等、様式14-1、様式15-1
- 専攻教育課程:様式3-1~3-15、前回認定時の照合表、様式12-2
シラバス等、(実習科目の変更の場合は、実習要項、実習施設機関概要)
様式14-2、15-1、15-2

※1回の時間が90分でない大学は、その旨を示す学則や内規等
(該当部分のみでよい)を添付してください。

※実習科目と連動する科目については、両者とも変更する必要が
ないかを確認してください。

※書類は両面出力可です。
※適宜、インデックスを付けて整理ください。

■ 提出していただく書類(科目名称等の変更)

- 様式13
- 変更の届け出も、7月1日(火)～31日(木)必着となります。

■ 注意事項

- 2月頃に認定のご連絡を差し上げた後、認定開始前の変更は、再度審査を受けることになります。(教員の交代等)
- 認定開始後の変更について
 - 担当教員の変更、実習施設の変更は申請不要
 - 科目内容を変更する場合は、内容の変更申請が必要(審査を受ける)

● 科目追加や内容・単位変更の審査料について

1科目につき22,000円となりますが、この1科目とは日本看護系大学協議会の基準で示している科目毎のことを指します。

以下は「がん看護の照合表例」ですが、実習Ⅰ～Ⅳを複数変更する場合でも、日本看護系大学協議会のがん看護実習科目は【1科目】扱いですので、審査料は22,000円です。

審査料に係る科目数については、必ず、申請する専攻分野の教育課程基準、自校の照合表をお確かめください。

【様式3-1 (専門看護師38単位申請用)】

専攻教育課程照合表

専門看護分野：がん看護 *認定日(西暦) 年 月 日
 申請大学院名：●●●大学大学院●●●研究科 *有効期間(西暦) 年 月～ 年 月

科目	大学院該当科目	その科目の内容	履修単位	申請単位	*認定単位
実習科目	がん看護実習Ⅰ	既に認定されている実習の科目内容を変更する場合、実習Ⅰ～Ⅳを変更する場合でも、審査料は1科目分の22,000円となります	2	2	(2) 2020年度
	がん看護実習Ⅱ		4	4	(4) 2020年度
	がん看護実習Ⅲ		2	2	(2) 2020年度
	がん看護学実習Ⅳ		2	2	(2) 2020年度
			*認定合計単位		単位

【別表1 (専門看護師38単位申請用)】

がん看護専攻教育課程基準

科目	内容	必須単位
本専攻分野教育目標		
1. がんに関する専門的知識を深め、エビデンスに基づいた確かな臨床判断を行うことができる。 2. 熟練した高度なケア技術とケアの知識を用いてがん患者および家族に対して看護を実践することができる。 3. 社会に対し、がんの予防および早期発見のための教育・啓発および相談活動ができる。 4. 医療・看護職者に対して、がん看護に関する教育・相談活動ができる。 5. がん患者を取り巻く医療提供システム内を調整することができる。 6. がん患者の人權を擁護するために適切な倫理的判断を行い、判断に基づいた態度と行動をとることができる。 7. がん看護に関する専門的な知識や技術を深めるための研究を積極的に実施することができる。		
専攻分野共通科目	がん看護専門分野を深めるために基盤となる病態生理、看護理論、看護援助論などを6単位以上履修する。 共通科目では診断、治療の原理と最新情報を学びそれに伴う患者や家族の反応に対処できるように身体管理、看護ケアの概要を学ぶ。	小計 6
1. がん看護に関する病態生理学	がんの分子生物学、遺伝学を含む病態生理学全般を学び、がん看護に関連した専門的な知識を深める。	
2. がん看護に関する理論	がん看護実践の基盤となる主要理論とその活用について探求する。	
3. がん看護に関わる看護援助論	がん患者の複雑な健康問題に対して包括的な支援を提供出来るよう、看護援助の方法について学ぶ。	
専攻分野専門科目	広範ながん看護分野の中で、専門性を深めるために下記に示す特定の専門領域の中から8単位以上(1領域以上)を履修する。	小計 8
1. がん薬物療法看護	がん薬物療法の有害事象の予防・早期発見・早期対応を行い治療の継続および治療中の生活の質を高めるために必要な看護について学ぶ。セルフケア能力向上のための方略について探求する。	
2. 放射線療法看護	放射線治療に伴う障害の予防・早期発見・早期対応を行い、治療の継続および治療中の生活の質を高めるために必要な看護について学ぶ。セルフケア能力向上のための方略について探求する。放射線防護に関する教育ならびに相談活動を行う。	
3. 幹細胞移植看護	幹細胞移植の自己決定および移植前後の身体、心理・社会的な苦痛、移植前の処置および移植後の合併症に対する予防、早期発見・早期対応のための援助を行うとともに、心理・社会的苦悩に対する援助について学ぶ。	
4. がんリハビリテーション看護	がん治療によってもたらされた身体の器質的・機能的変化に対して身体・心理・社会的に働きかけ、機能の改善方法を提供して患者のセルフケア能力向上のための方略について学ぶ。	
5. 緩和ケア	がんがもたらすあらゆる苦痛症状および苦悩を包括的に理解し、エビデンスに基づいて適切なケアとケアを統合して提供する能力を高める。薬物療法だけでなく理学療法的介入、心理的な支援など包括的な介入について、リソースを活用して展開する方法を学ぶ。さらに End of Life Care や家族のグリーフワークについて学ぶ。	
6. がん予防・早期発見	がんおよびがん再発の予防・早期発見をめざして、効果的に知識・情報や技術を有効に活用し、自己検診や生活の調整・管理ができるように指導・教育を行う。社会に対してがん予防・早期発見のための啓発を行う。治療選択の意思決定の支援について学ぶ。	
実習科目	専門看護師の役割開発を含む専門分野の実習を10単位以上履修する。 ・専攻分野専門に関連した専門看護師の役割開発に関する実習である ・がん治療を専門とする医療施設での実習を含んでいる ・がん医療における地域連携の実践が学べるよう配慮されている ・実習記録の作成、レポートを含むこと	小計 10
本専攻分野の必須単位数		合計 24
CNS 共通科目* (8単位以上+6単位) を含めた単位数		合計 14以上
		総計 38以上

● 様式15-1の書き方について

以下は記載例となります。本様式は、申請する教育課程を担当することが可能であると証明するための書類となります。

【様式15-1 (専門看護師38単位申請用)】 ←

科目担当者の経歴 ←

氏名 ←			性別 ←	←
生年月日(年齢) ←	1900.00.18(30) ←	所属先 ←	〇〇病院(大学所属の場合〇〇大学〇〇講座など) ←	
本学での担当科目名 ←	直学で担当している科目の名前(大学院の科目) ← 例) 母性看護学概論、母性看護学演習、母性看護学実習 ←			
学歴(取得免許・学位・高度実践看護師・認定看護師含む) ←				
年 月 ←	事 項 ←			
2009.3 ←	〇〇大学 卒業 学士取得(看護学学士) ← 大学名と卒業 学位(〇〇学学士)を記載 ←			
2009.5 ←	医師免許取得(登録番号:第123456号) 看護師免許取得(登録番号:123456号) ← 免許の種類と登録番号を記載 ←			
2016.4 ←	〇〇大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程 入学 ←			
2018.3 ←	〇〇大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程 修了 学位取得(看護学修士) ← 大学院に関しては入学と修了のどちらも記載 学位(〇〇学修士や〇〇学博士)を記載 ←			
2019.4 ←	〇〇大学大学院医療看護研究科博士後期課程 入学 ←			
2022.3 ←	〇〇大学大学院医療看護研究科博士後期課程 修了 学位取得(〇〇学博士) ←			
2022.3 ←	日本生殖医学会 生殖医療専門医取得 専門看護師や専門医等の取得についても記載 ←			
職 歴 ←				
年 月 ←	事 項 ←			
2009.4 ←	〇〇会医学研究所北野病院 助産師(退職時期の記載は不要) ← 病院や大学の名前 職種や職位(看護師・看護師長・医員・産婦人科後期レジデント・医長等) ←			
2010.4 ←	〇〇大学附属病院 母子女性診療科 助産師 ←			
2015.4 ←	〇〇大学医学部看護学科 臨床看護学講座(母性看護学・助産学) 助手 ←			
2018.1 ←	〇〇大学医学部看護学科 臨床看護学講座(母性看護学・助産学) 助教 現在に至る ←			

着任前でしたら、〇〇大学〇〇学科(2025年4月着任予定)等と予定されていることがわかるよう記載ください。

この欄は、貴学大学院のAPN教育課程(共通科目を含む)で担当する科目名を入れてください。学部や他の教育課程についての記載は不要です。

なお、科目担当者が実習指導を行う場合、担当科目名に実習に関する科目を記載いただければ、実習指導者の経歴書(様式15-2)の提出は不要です。

● 様式15-1の書き方について(続き)

教育業績	
年月	事項
	(例) 担当した教科や教材の作成、教育方法の開発など
	業績は最新のものから記載する
	貴大学で担当の教科については、氏名の下に「本学での担当科目名」に記載 その他の大学や専門学校で担当した教科については、例を参照
2018.6	専門基礎分野 疾病・治療論 (女性生殖器疾患) (滋賀県立総合保健専門学校)
2019.11	母性看護 II 母性看護学における医学知識 (大津赤十字看護専門学校)
	・教材の作成：教科書や参考書の執筆を含む。(特許を取った)教材の開発等 本の場合、出版社まで記載
	・教育方法の開発：特筆すべきと判断する教育技法などがあれば記載 ※3名以上の著者・開発者がいる場合は、他と書く、自身の名前の下には下線を引く
2020.3	〇〇〇〇(著編),〇〇〇〇他.新母性看護学 テキスト女性の健康と看護 第3章 女性とリプロダクティブヘルスをめぐる課題 事例 死産であっても我が子を抱くことの意味とパ ースプラン. 186. サイオ出版.
研究業績	
年月	事項
	(例) 著書・発表論文・学会発表に分けて記載する
	研究業績は新しいものから、博士で担当する科目に関連するものを優先に記載する
	【著書】 著者、書籍名、担当箇所の名前、ページ、出版社を記載

申請する科目を担当できることを証明できるように、
関連するものを記載してください。

貴大学大学院や学部での担当科目についてもこちら
に記載してください。

今回申請する科目を担当できることを証明できるよ
うに、関連するものを記載してください。(たくさん
記載する必要はありません)

● 様式15-1の書き方について(続き)

学会・社会における活動等	
年 月	事 項
2015.4	学会における活動や被災地支援・コロナ禍における活動など、自由に記載
2015.8	〇〇県母性衛生学会 幹事(総務)
2015.10	第34回日本思春期学会学術集会 学術委員・実行委員
2012.5	「女性のための健康講座」 市民公開講座 実行委員
	「ひょっとして更年期～高齢化社会を快適に過ごすために～」 彦根市市民公開講座
賞 罰	
年 月	事 項
2021.10	日本周産期メンタルヘルス学会学 最優秀演題賞
※不足の場合は、行数を増やしてよいが、当該科目に関連する業績を2ページ以内、複数科目を担当する場合には担当科目すべての関連業績を含め、全4ページ以内にまとめること。フォントサイズは9～11で作成すること。	

病院等の職員や一般市民等に対して行った教育活動で、科目に関連するものがあればお書きください

申請されている科目・単元に関する教育業績または研究業績が明記されていない等、不足している場合は追加で記入をお願いする場合がございます



ポイントは、その科目、その単元を教授できるか、と言う点です。研究業績を多く書くことではありません。

更新審査であれば、既に大学院のその教科目・単元を教えていることがわかるように、教育実績の欄に書いてください。

複数の科目を担当している場合は、それら全てについての実績を記載していただくことになります。

数が多ければよいのではなく、担当する教育内容に関連する教育の実績、研究の実績がある、ということを示してください。

● 更新申請および科目の追加・内容・単位変更申請時の照合表の赤字について

前回認定時の照合表と変更した部分(文章・言葉)を見比べます。変更した部分は全て赤字にしてください。
校閲表示、取り消し線等は必要ありません。科目名も変更あれば赤字にしてください。

【前回の照合表】

看護政策論	看護政策論	保健・医療・福祉を取り巻く環境の急激な変化、すなわち疾病構造の変化、少子高齢化、経済環境の変化、意識の多様化、国際化等の中にある看護政策について分析・提言を行い、看護師として政策過程に参画する方法とその実際について学ぶ。	2
-------	-------	--	---

【更新申請時の照合表】

看護政策論	看護政策論	看護に影響を与える政策について分析・検討を行い、看護の質の向上のために、高度実践看護師として、政策過程に参画する方法を学ぶ。	2
-------	-------	--	---

NG例

取り消し線あり

保健・医療・福祉を取り巻く環境の急激な変化、すなわち疾病構造の変化、少子高齢化、経済環境の変化、意識の多様化、国際化等の中にある看護看護に影響を与える政策について分析・提言を行い、看護師として政策過程に参画する方法とその実際について学ぶ。

変更した部分以外も赤字にしている

看護に影響を与える政策について分析・検討を行い、看護の質の向上のために、高度実践看護師として、政策過程に参画する方法を学ぶ。
--

● 申請書類データ提出用フォルダの階層例について

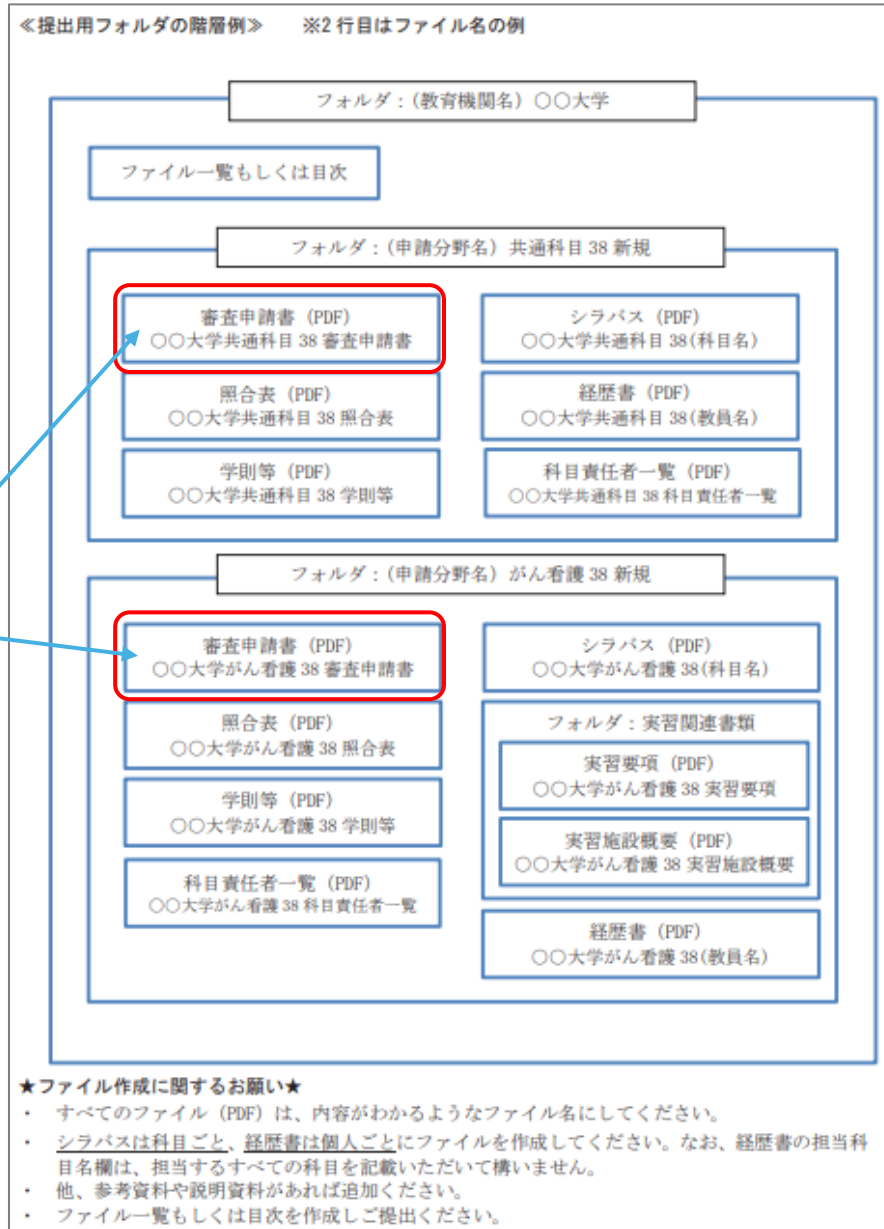
要項30ページに《提出用フォルダの階層例》がありますが、わかりやすいようフォルダ分けしていただければ、この例通りに作成いただくなくても結構です。

(ファイル名についても同様に、例通りでなくてもファイル内容がわかるようにしていただければ構いません)

審査申請書は、押印済み書類のスキャンデータを格納ください。また、教育課程を複数申請する場合は、同じ審査申請書データをそれぞれのフォルダに格納ください。

同じデータで結構です

提出するファイル一覧、または目次をご用意願います。「科目別教員一覧」も作成いただきご提示ください。書式はございませんので、書き方は任意でお願いします。



- 様式1-1申請書に記載されている教育課程名・コース名で登録をいたしますので、正しい名称をご記載願います。
- 認定証は、様式1-1申請書に記載の申請者名宛にて作成いたします。
申請者が看護学科長でしたら、認定証は看護学科長名を記載し発行されます。
- 照合表・シラバス・実習要項・経歴書における情報の不一致(不備)が多々あります。
ご提出前に今一度、ご確認をお願いします。

例)科目名称が照合表とシラバスで不一致。

同じ科目を担当するA先生とB先生の経歴書で、担当科目名が不一致。

経歴書に、担当していない科目が記載されてる。逆に、担当する科目が記載されていない。

実習要項内に担当名の記載がないため、シラバスや経歴書では実習担当者となっているが、整合が取れない。

実習施設の名称が、実習要項と実習施設概要で不一致。 など

- 照合表やシラバス等における「専門看護師」の表記・・・区別する必要がなければ「高度実践看護師」と記載ください。
- 更新申請時に提出いただく前回の照合表ですが、必ず認定日・有効期間・認定単位が記載されている照合表の
コピーを提出ください。
前回の照合表の内容をフォーマットに打ち込んで、新たに作成したものを提出するのはNGです。

- 様式9-1, 9-2「**更新時の変更に関する説明書**」において、更新申請内容と変更点・変更に関する説明が合致していない場合があります。
特に「担当教員」の変更記載がないことが多いのでご注意ください。
また、前回認定時の照合表と申請する照合表の変更点の記入漏れにもご注意ください。
- 様式10の「**専門看護師認定者数**」は、その年の認定者数ではなく、**その年度の入学者が何名認定されたかを記載**いただきます。なお、修了生がない直近の年度入学者の認定者数欄には、「0名」と記載ください。
- 実習施設概要には、実習受け入れ状況、専門看護師や認定看護師の数を記入してください。
- 更新申請に合わせて【**大学・研究科・教育課程・コース・科目名の変更届(様式13)**】の提出は必須ではありません。ただし、既認定の情報と更新申請時の情報が違う場合に誤記載か否かの判断が付かないため、『**大学・研究科・教育課程・コース**』名が**変更されている/する場合は、その旨の簡単なメモ**を付していただけますと幸いです。
※既認定の科目名を変更する場合、照合表の科目名は変更点として赤字で記入してください。
※様式13をご提出いただいても結構です。

● 要項38ページ 5)実習 ④実習指導者の要件

・専門看護分野の看護実践の経験を持つ看護職者であること。

実習内容により、他の職種を含んでもよい。 ← 追加されました。

● 更新申請時において、「様式11」の提出は不要となりました。

9月～12月に内容修正や追加書類提出のお願いをいたします。

ご連絡から提出期日までの時間が短いこともございます。

窓口担当の皆様にはメールの受領連絡や、メールでの書類提出など、細かい連絡へのご対応をお願いいたします。

担当の教員の皆様も含め、不在になる期間があるようでしたら、代理の方に連絡のメールが転送されるよう、ご対応ください。